

コミュニケーションを通じて

R3年2月 福祉系列2年生

福祉系列2年生の2名が2月8日（月）松江市のくにびきメッセで行われた、「令和2年度 島根県福祉科高等学校長会主催 生徒体験発表・生徒交流会」に参加しました。島根県で福祉を学んでいる5校（邇摩高校・松江農林高校・出雲西高校・益田翔陽高校・明誠高校）が集まり、日頃の福祉の学習を通して学んだことを発表しました。

本校の代表として、2年生の澁谷さんが「コミュニケーションを通じて」と題して、利用者さんの思いを理解するためのコミュニケーションの大切さについて、中学生の頃の職場体験や、日頃の福祉の実習などから学んだことを関連させながら発表しました。



【発表・講習会の様子】

【生徒の感想】

他の高校の発表を聞いたり、講習を受けたりして、今まで自分になかった考えを知ることができてよかったです。初めて会うひとたちに、自分の思いを伝えることはとても難しいと思いました。今後も発表の機会を大切にしていきたいです。



発表会後は、日本赤十字社島根支部の講師の方々から、「災害時高齢者生活支援講習」を受けました！ビニール袋やタオルでホットタオルを作ったり、ふろしきでリュックを作ったり・・・日頃からの準備をしっかりしていくことが大切ですね！！

おつかれさまでした！！